

# 花まつり

令和5年4月3日  
源水山 真正寺(重留)にて

令和5年4月3日 生のエピソードに出  
(月)、重留の真正寺様 てくる白い象を紙粘  
を会所にお借りして 土で作成しました。  
『早良組子ども花まつり』を新型コロナウイ  
ルス感染症の流行が始 まつて以来3年ぶりに  
開催いたしました。 お勧めをして、子ども  
たちにお釈迦様の お話をし、その後ご誕  
いたしました。



## 参加者募集

博多から来るけん  
築地で待つとって!

### 関東在住 門信徒の集い

2023年10月7日(土) 11時~15時  
(受付10時30分)

早良組では福岡から離  
れたご門徒や、そのご家  
族の方々とのご縁を大切  
にしたいとの願いから  
「第3回早良組関東在住  
門信徒のつどい」を開催  
致します。

関東在住のご門徒の皆  
様になかなかお会いする  
ことが出来ないのが現状  
です。そこでこのつどい  
をご縁に関東在住の皆さ  
んと福岡からご縁のある  
方々と共に築地本願寺を  
お借りして、共に手を合  
わせ、お念仏を申させて  
いただきましたと思います。  
そして懐かしいふるさ  
との言葉を聞いて、「ふ  
るさとのぬくもり」を感  
じませんか。ご家族、ご  
兄弟姉妹、ご友人、お誘

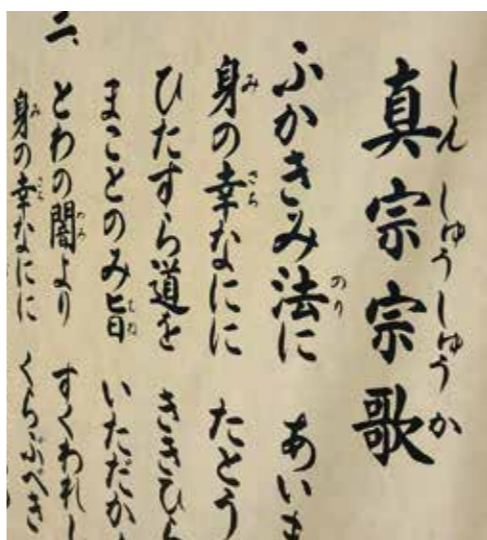


いあわせのうえ、気軽に  
ご参加ください。是非多  
くの方々のご参加をお待  
ちしております。

## 真宗宗歌について

真宗宗歌は十派共通の宗歌です。同じ浄土  
真宗とはいえ十派内でお経の節は様々です。  
しかし、1923年の立教開宗700年にあ  
たり、真宗十派が共同歩調をとるために真宗  
各派協和会(現在の真宗教団連合)を結成し、  
十派共通の宗歌を作成することを毎日新聞  
を通じて作詞公募した際、大谷派の僧侶、土  
呂基氏が30歳の時に作詞されました。宗歌と  
いう性格からか、作詞者名は譜に明示されて  
いませんが、新聞社に勤める文学好きな人  
であり、そのためほぼ原作に近いものとなっ  
ています。

作曲者の島崎赤太郎は東京音楽学校教授と  
なり、オルガン教則本などの他に音楽評論の  
著書を多く残されています。

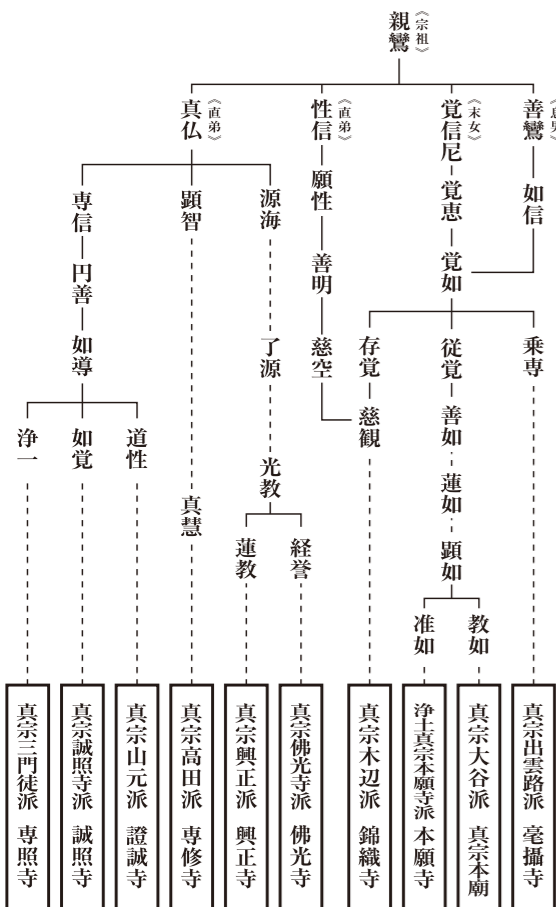


# 真宗十派

はじめに  
浄土真宗は鎌倉時代初期の僧  
親鸞聖人を宗祖と仰ぐ浄土信仰  
に基づく日本仏教の教団です。  
親鸞聖人ご自身は「浄土真宗」を  
教団名ではなく、師である法然聖  
人によって明らかにされた阿弥  
陀仏の本願による念仏往生のみ  
教えを指して用いられています。  
それを受けて『教行信証』の執筆  
にとりかかれ、他力念仏のみ教  
えがまとめられた本書は、浄土真  
宗の根本聖典という意味でご本  
典と呼ばれています。そのご本  
典の記述によって、その成立を  
親鸞聖人52歳の時、1224年と

みてこの年を立教開宗の年と定  
めています。親鸞聖人の没後、門  
弟たちによってやがて教団とし  
て発展しました。  
真宗教団は、血縁関係、師弟関  
係からなる系譜によって受け継  
がれ、様々な歴史的背景から、現  
在では主に十派に分流していま  
す。この十派にはそれぞれ特色  
があり、本願寺派と大谷派が親鸞  
聖人の血統を伝える派で、江戸初  
期に西・東本願寺に分離しまし  
た。二派以外の八派は主に親鸞  
聖人の弟子系統に属しています。  
十派は真宗教団連合を結成し、ま  
た真宗連合学会などもあり、各教  
団の交流や教学の研鑽を行って  
います。

## 早良組 だより



# 真宗十派MAP

## 浄土真宗本願寺派

所在地／京都市下京区堀川通  
花屋町下ル本願寺門前町

「お西さん」などの愛称で親しまれる私たち浄土真宗本願寺派の本山である本願寺は、もとは親鸞聖人のお墓である大谷本願寺から発展しました。1321年ごろから本願寺と公称し、山科や大阪などを経て現在の地へ移転しました。多くの国宝を有しているが拝観料がないので観光スポットとしても有名です。本紙でも60号で「本願寺の歴史」、61号で「本願寺の国宝」と続けて特集していますので是非ご覧になってください。

## 真宗大谷派

所在地／京都市下京区烏丸通七条上ル

16世紀末に、織田信長と石山本願寺の争いを巡って浄土真宗の中で意見が分かれ、「和睦派」と「対立派」に二分されました。その後、徳川家康に京都府の土地を寄進され、新しい本願寺が建立されました。この本願寺が真宗大谷派の本山となり、こうして浄土真宗は龍谷山本願寺を本山とする「浄土真宗本願寺派」と「真宗大谷派」とに分かれました。

## 真宗佛光寺派

所在地／京都市下京区高倉通  
仏光寺下ル新開町397

親鸞聖人の門弟である真仏上人を第2祖とする、荒木門徒の流れを受けた一派。本山である佛光寺は1212年、流罪を赦免された親鸞聖人が、京都山科に草庵を結んだのが起こり。当初は「興隆正法寺」と号し、後醍醐天皇から「阿弥陀佛光寺」の寺号を賜りました。1586年に豊臣秀吉の要請によって現在地へ移転します。一時は本願寺派よりも隆盛を極めました。

## 真宗興正派

所在地／京都市下京区七条上ル花園町70

室町時代、真宗佛光寺派第14世蓮教上人は、佛光寺を弟に譲り、本願寺の蓮如上人と歩みを共にし山科の地に多くの門徒と共に興正寺を創建しました。江戸時代を通じて興正寺は西本願寺の末寺でしたが、本山として独立しようとする気運も根強く、第27世本寂上人の時代であった明治9年に一派本山として独立を果たしました。

## 真宗出雲路派

所在地／福井県越前市清水頭町219

1233年、宗祖親鸞聖人が山城国愛宕郡出雲路(現京都市左京区)に草庵をつくり長男善鸞上人(2代)に附与されたのがはじまりです。その後、覚如上人の末子善入上人(3代)を住持に迎えて今出川に毫攝寺を建立。1872年、新たに独立して真宗出雲路派を結成しました。



## 真宗誠照寺派

所在地／福井県鯖江市本町312138

如導上人を中心とした三門徒の系譜で、道性上人を第2祖とする一派。寺伝では道性上人が親鸞聖人の五男である益方入道有房であると伝えられています。



## 真宗三門徒派

所在地／福井県福井市みのり21337

如導上人が福井市大町に建立し寺号を専修寺としたところからはじまります。四代浄一上人が中野の地に専照寺と改称したのが起源です。現在地に移ったのは1724年ですが、1837年の大火により本堂御影堂を含む全てが焼失しました。その後復興を遂げましたが、1948年の福井大地震で御影堂以外が倒壊しました。度重なる災禍に遭いながらも宗門が丸となって2007年に復興を遂げました。



## 真宗山元派

所在地／福井県鯖江市横越町第13号43番地

親鸞聖人が1208年、国府へ流罪の身として御下向の途中、越前の国、山元の庄において親しく教を説かれ、その後、自身の御影と併せて真筆の名号など数品をご子息の善鸞上人にわたして、「我に代りて山元の庄に行化せよ」と命じて上人を差し遣わされたことが證誠寺のはじまりとされています。全国に20カ寺。



## 真宗高田派

所在地／三重県津市一身田町2819

親鸞聖人が栃木県真岡市に寺院を建立したのが始まり。専修寺として親しまれ、真仏上人がその管理に当たりました。第10世真慧上人は三重県一身田に寺院を教線拡大の為に建立しており、栃木の本寺が兵火によって炎上した後はここが本山となりました。両御堂は2017年に国宝に指定され、親鸞聖人のご真筆も国宝として大切に守られています。



## 真宗木辺派

所在地／滋賀県野洲市木部826

鎌倉時代末期に横曾根門徒がこの地に展開し、慈空上人によって広がりをを見せていました。慈空上人は本願寺派の存覚上人の四男綱嚴を養子としました。綱嚴は名を慈観と改めて第5代を継ぎ錦織寺の一派を形成しました。親鸞聖人滞在中のある夏の夜、天女が蓮糸で綿を織って仏前に捧げたというのが寺号の由来となっています。



十派はこのように、それぞれ独自の歴史や組織を持ち親鸞聖人の説かれた浄土真宗の教えを今も伝え続けています。